



——線のかん字の読み方を（ ）に書こう

- 1** 学級会 の 司会。
 （がつきゅうかい）（しかい）
- 2** 協力 を お願 いする。
 （きょうりょく）（ねが）
- 3** 必要な 道具 を 挿 える。
 （ひつよう）（どうぐ）
- 4** ぼくと 君 の 共通点。
 （きみ）（きょうつうてん）
- 5** 連絡 を 取ろうと 試 みる。
 （れんらく）（こころ）
- 6** 無理 な 願 い を 断る。
 （むり）（ねが）
- 7** 必 ず 時間を 守 るよう に。
 （かなら）（まも）
- 8** 水泳 の 選手。
 （すいえい）（せんしゅ）

- 9** 海上 に 灯台 が 見える。
 （かいじょう）（とうだい）
- 10** 川原 の 土手 で 休む。
 （かわら）（どて）
- 11** 夫 の 帰り を 待つ。
 （おつと）（かえ）（ま）
- 12** 千円札 で 本を 買 う。
 （せんえんさつ）（か）
- 13** 院長 の 名札 を 付ける。
 （いんちょう）（なふだ）（つ）
- 14** 農夫 が 田畑 を 耕 す。
 （のうぶ）（たはた）
- 15** 無理矢理 参加 させ る。
 （むりやり）（さんか）
- 16** 夜に 街灯 が 燃 てる。
 （がいとう）（とも）

年 組 名前



——線のかん字の読み方を()に書こう

(しょくざい)(かんり)

①給食の食材を管理する。

(さくや)(あつ)

⑨ 昨夜は暑くて寝苦しかった。

(あつ)

(にじゅうと)(せいこう)

②二重飛びが成功した。

(せいこう)

(ぎょこう)(せ)

③漁港で競りが行われる。

(せ)

④材料を皆さんに分配する。

(ざいりょう)(ぶんぱい)

⑪半紙に清書する。

(はんし)(せいしょ)

⑫祝日に家族で出かけた。

(しゆくじつ)(かぞく)

⑤例を挙げて説明する。

(れい)(あ)

⑬急に気温が低くなつた。

(きゆう)(きおん)(ひく)

⑥特に苦労せず出来た。

(とく)(くろう)

⑭清らかな川の流れ。

(きよ)(なが)

⑦長時間の徒歩は辛い。

(とほ)(つら)

⑮便利な調理器具。

(べんり)(ちょうりきぐ)

⑧高低差のある坂道。

(こうていき)(さかみち)

⑯品種の改良をする。

(ひんしゅ)(かいりょう)



——線のかん字の読み方を（ ）に書こう

- 1 大差** をつけて **勝利** する。
- 2 市部** と **郡部** のちがい。
- 3 選挙** で **投票** した。
- 4 遠浅** の海が **続** いている。
- 5 雪** が **積** もる。
- 6 住所** と **氏名** を記入する。
- 7 健康** のために **運動** する。
- 8 交通安全** の標語。

- (たいさ) (しょうり) (てんこう) (きゅうへん)
- (しぶ) (ぐんぶ) (さいしょ) (あん) (あらた)
- (せんきょ) (とうひょう) (もくひょう) (たっせい)
- (とおあさ) (つづ) (しょうめい) (つ)
- (ゆき) (つ) (あいて) (す)
- (じゅうしょ) (しめい) (こうてきしゅ) (やぶ)
- (けんこう) (うんどう) (こうてん) (しつぱい)
- (ふたい) (て) (ぶたい) (て)
- (こうつうあんぜん) (ひょうご) (ライト) (舞台) (照らす)

国語

漢字の問題④-4

4年生

年 組 名前



——線のかん字の読み方を()に書こう

① 熱湯 (ねつとう) を (そそ) 注ぐ。

② 用具 (ようぐ) を (そうこ) 倉庫 (さくもつ) に (こめぐら) しまう。

③ 作物 (さくしょく) を (こめぐら) 米倉 (きたぐに) に (せきせつ) 入れる。

④ 北国 (あつ) では (たたか) 積雪 (りそう) が (ついきゅう) 多い。

⑤ 熱い戦 (かいてい) い (きのう) を (につき) くり広げる。

⑥ 理想 (さんめんきょう) を (あ) 追求 (きんじょ) する。

⑦ 近所 (へいわ) に (もと) 新しい家 (た) が 建 (きんじょ) つ。

⑧ 平和 (もくてき) を (ねつい) 求 (もと) める。

⑨ 鏡台 (きょうだい) の前に (ま) 座 (すわ) る。

⑩ 競争 (ふしぎ) に (くに) 負けた。

⑪ 不思議 (かがみ) の (アリス) 国 (ぞく) の アリス。

⑫ 続編 (ぞくへん) が (かがみ) 鏡 (きのう) の 国 (につき) の アリス。

⑬ 海底 (きのう) に (につき) 住む (に) 深海魚 (さんめんきょう)。

⑭ 昨日 (あ) の 日記 (きんじょ)。

⑮ 三面鏡 (さんめんきょう) を (あ) 開 (もと) ける。

⑯ 目的 (ねつい) への 熱意 (もくてき)。